

審査基準表
(令和8年度防災啓発業務委託)

【項目】		【審査内容】	【配点】
1 基本事項	①業務理解・体制	仕様書の目的（自助・共助の促進等）を深く理解し、適切な実施体制やスケジュールが構築されているか。	10
	②実績・信頼性	同種・類似業務の遂行実績があり、関係機関や民間企業との調整・連携を円滑に行える能力を有しているか。	5
2 提案内容	①宮崎県防災の日フェア	宮崎県防災の日に関連づけ防災への興味関心を惹くものとなっているか。	10
	②防災週間・スポーツ連携	ショッピング施設やプロスポーツチームの強み（集客力・発信力）を活かし、県民を惹きつける創意工夫があるか。	25
	③避難所宿泊体験	避難所の課題（環境改善、共助等）をリアルに学び、参加者の意識変容（備蓄の開始等）を促す実効性の高いプログラムか。	10
	④動画制作・広報戦略	トップセールスの信頼性を活かした訴求力ある動画企画か。また、SNSとマス媒体を連動させた戦略的な広報および緻密な分析（KPI設定）がなされているか。	20
	⑤その他	上記のほか、最新のトレンドや技術、地域特性を活かした、業務目的達成に資する独自の付加価値提案があるか。	10
3 費用対効果		各業務への配分が適切であり、高い費用対効果が期待できる積算となっているか。	10
【合計】			100

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である240点（満点400点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である240点（満点400点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準（5段階）】

非常に優れた提案	優れた提案	標準的な提案	やや劣る提案	劣る提案
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2

【評点計算方法】

審査項目毎に定めた配点に評価基準を乗じた数を評点とする。

例：「3費用対効果」の評価が「優れた提案」の場合

$$\text{配点 } 10 \text{点} \times \text{評価基準 } 0.8 = \text{評点 } 0.8 \text{点}$$